

Recruit Guide

看護職員募集ガイド

 早良病院

〒819-0002 福岡市西区姪の浜2丁目2番50号

〈お問い合わせ時間〉
平日/8:30~17:15

〈担当窓口〉
人事総務課/TEL 092-882-0143

<http://www.sawara-hp.jp>

プロモーションビデオ公開中です!
詳しくはQRコードから

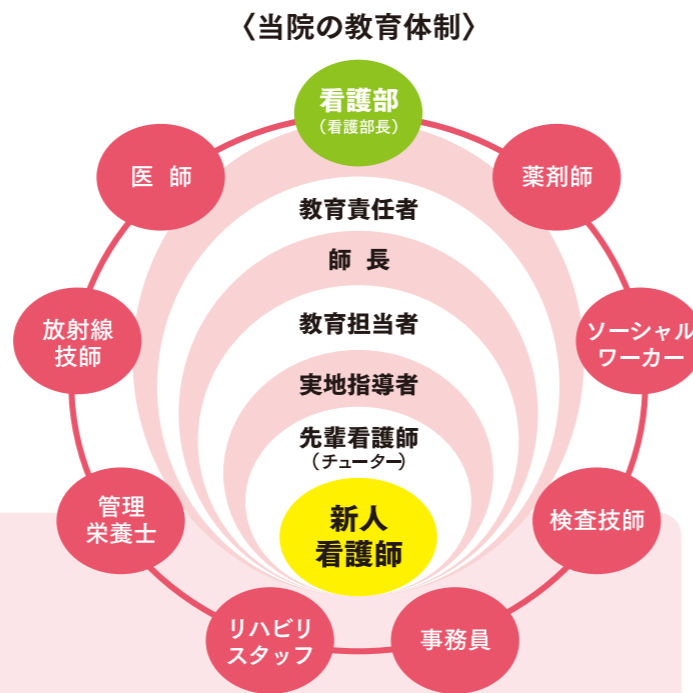


看護職員のキャリアアップを 支援します。



新人看護師が安心して勤務できる体制を 院内全体で整えています。

当院ではチューター制度を導入しており、新人看護師を若手先輩看護師がフォローします。各病棟に実地指導者と教育担当者がいて、新人看護師の指導を行い、院内全体でもフォローを行います。不安やわからない事などあれば、すぐに相談できる体制を整えています。また、全職員対象に3つのスキルをバランスよく身に付けられるよう、研修を行っています。ヒューマンスキル研修では、チームワーク・顧客志向・接客マナー等を学びます。テクニカルスキル研修では、各部署における、専門技術及び専門知識等を学びます。マネジメントスキル研修では、リーダーシップ・戦略立案等について学びます。



●チューター

年齢が近い看護師が学習方法、悩み事などの精神面、生活など広範囲にわたり相談にのり支援をします。

●実地指導者

看護師実務経験3年以上で新人教育の経験がある複数の看護師が看護実践場面で直接技術指導を行います。

●教育担当者

各部署で実施される研修の企画、運営を中心となって行います。

●師長

新人看護師の知識・技術習得状況にあった業務分担が行われているのかを把握し調整を行います。病棟全体で新人看護師の職場への適応をサポートします。

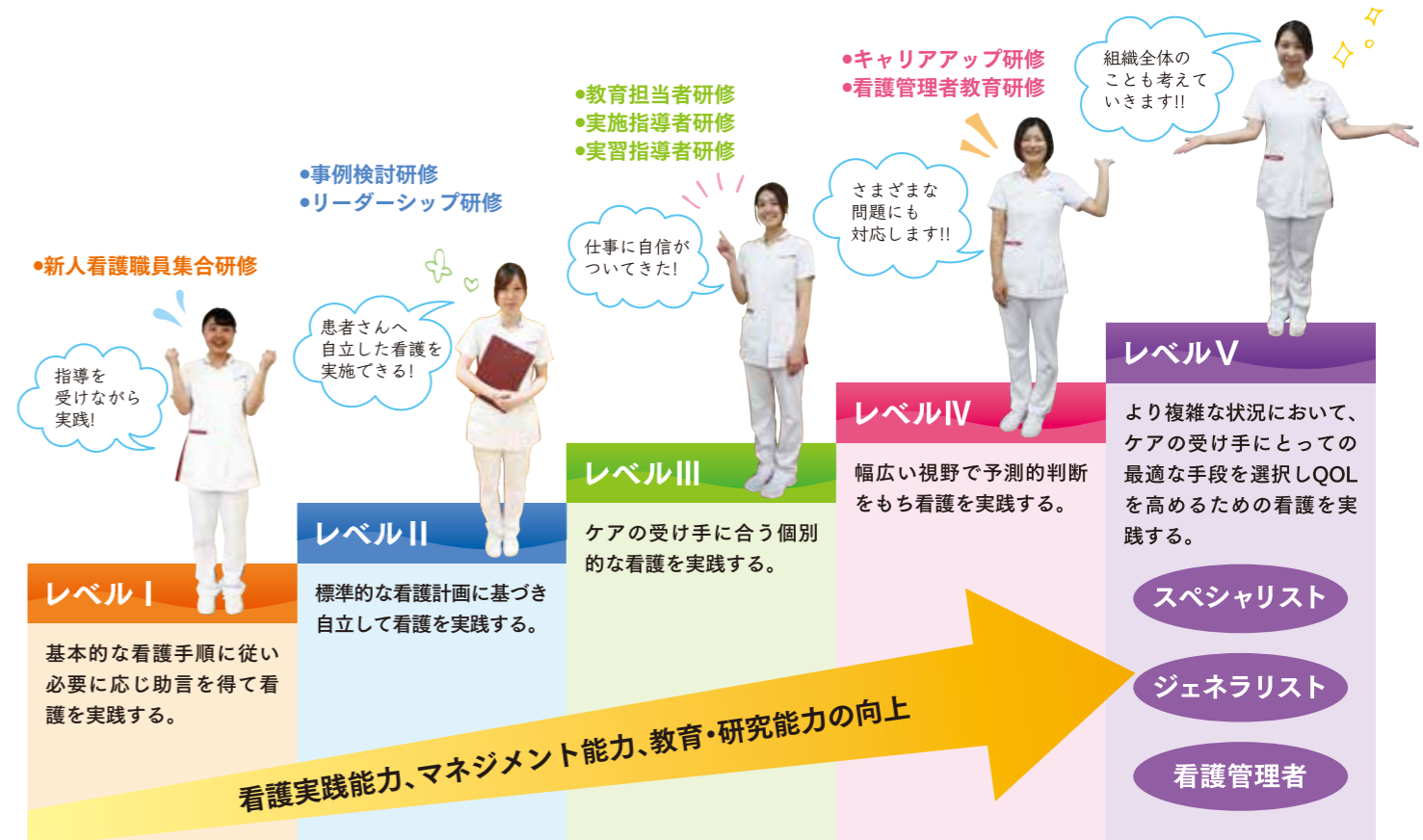
●教育責任者

教育担当者、実地指導者および新人職員の研修プログラムの策定、企画及び運営に対する指導及び助言を行います。

●各部門長・部署のスタッフ

専門分野からの知識・技術の提供を行い新人看護師の学習をサポートします。病院全体で職員が生き生きと働ける環境づくりを行っています。

クリニカルラダーシステム



人材育成においてはテクニカルスキル、マネジメントスキル、ヒューマンスキルがバランスよく身につけられるように、個別に年間計画をたてています。とくにテクニカルスキルは各自が学びたいことを面接で確認し計画の段階で尊重しています。

当院ではクリニカルラダーシステム(日本看護協会の「看護師のクリニカルラダー」に準拠)を活用し、個々のレベルに応じたキャリアアップができるよう支援しています。

eラーニング活躍中!

看護を支える看護技術教育支援ツール『ナースィング・スキル』『SafetyPlus』を導入。

平成29年度よりeラーニングのツールである「ナースィング・スキル」「SafetyPlus」を導入しています。ナースィング・スキルでは、動画で実践イメージを掴み、手順の根拠と共に看護技術を学習できます。またレベルに合わせてコミュニケーションや、キャリア開発、専門領域スキルアップ等の内容で動画講義を受講できます。

SafetyPlusでは、医療事故を動画で疑似体験し、未然に防ぐための方法を学ぶことができます。看護部、リハビリテーション部等全職員がこれらのツールを使用することができ、時間と場所を選ばず自己のスキルアップが可能です。また、各病棟に専用のタブレット端末も導入しており、視聴環境も整えております。



地域とともに歩んできた、 地域に必要とされる病院です。



各部署の特色

2階病棟〈回復期病棟〉



患者さんの日常生活動作能力の向上を目指しリハビリテーションを集中的に行っています。排泄ケア・摂食嚥下・ポジショニング・認知症など、多職種で垣根を越えて様々なチームを組んでいます。看護はチームの中で看護の専門性を発揮し、患者さんのよりよい生活が実現するようチームアプローチを行っています。

3階病棟〈地域包括ケア・療養病床〉



地域包括ケア病床と療養病床で構成されています。患者さんとご家族ができる限り早くもとの生活へもどれるよう、またその生活を継続できるよう、院内・院外での多職種で連携し支援しています。特に退院後も医療的処置の継続が必要な場合、手技・方法を指導したり、訪問看護につないだりといった看護を行っています。

4階病棟〈一般病棟〉



整形外科疾患の手術期や呼吸器・循環器の内科的疾患の急性期及び慢性期の急性増悪など、様々な患者さんを受け入れています。継続治療やリハビリが必要な患者さんは他病棟に転棟されるので、入退院・転出が多い病棟です。短期間のかかわりでも患者さんご家族が安心していただけるよう、コミュニケーションを大切に看護を行っています。

外 来



内科、整形外科、リハビリテーション科、精神科の他、物忘れ外来やリウマチ・膠原病センターなどの専門外来、また多くの健康診断を受け入れています。病院の玄関口として、来院された患者さんへの笑顔での対応や声かけを心がけています。

Feature 1 地域に根差した リハビリテーションセンター



当院には、疾患により生じた移動・身の回りの動作・コミュニケーションなど様々な障害が生じた結果、リハビリテーションが必要となった患者さんが来院されます。リハビリテーション部は理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の3職種、約50名のスタッフで構成され、患者さんの失われた機能の回復を促し、残存能力を最大限に伸ばすための治療・訓練を行っています。患者さんが住み慣れた地域で、その人らしい生活へもどることができるよう、看護部もリハビリスタッフと密に情報共有しながら訓練室でのリハビリから病棟での生活動作の自立度アップへの支援を行っています。

Feature 2 病棟で協力し合う レクリエーション活動



2階病棟と3階病棟では患者さんに対してリハビリスタッフと介護福祉士、看護師が協力し合ってレクリエーション活動を行っています。認知症ケアの一環でもあり、また訓練以外の時間にもベッドから離れる機会を持つことで日常生活に近づいてもらえるよう取り組んでいます。さらに患者さんとスタッフとのコミュニケーションの場ともなっています。

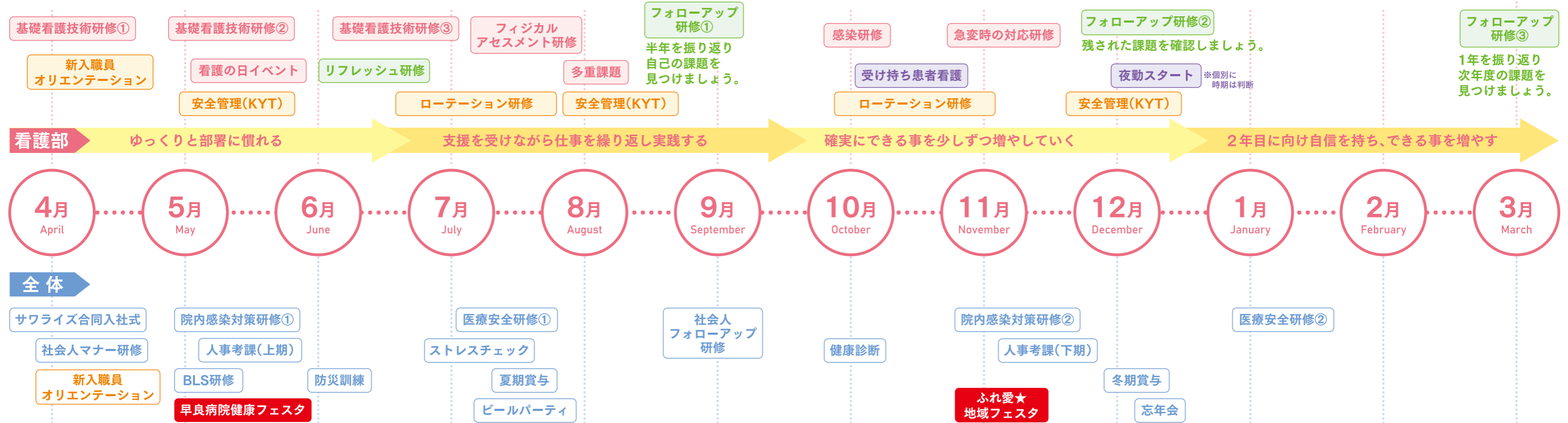
ナースマン活躍中!

当院の男性看護師は現在4名。年齢差や経験に関係なく、お互いに相談しやすい関係が築けており、和気あいあいと働いています。男性看護師は力仕事だけでなく、男性看護師だからこそ気付ける視点があることやチーム医療をより円滑にするための潤滑剤としてプラスの力を発揮しています!

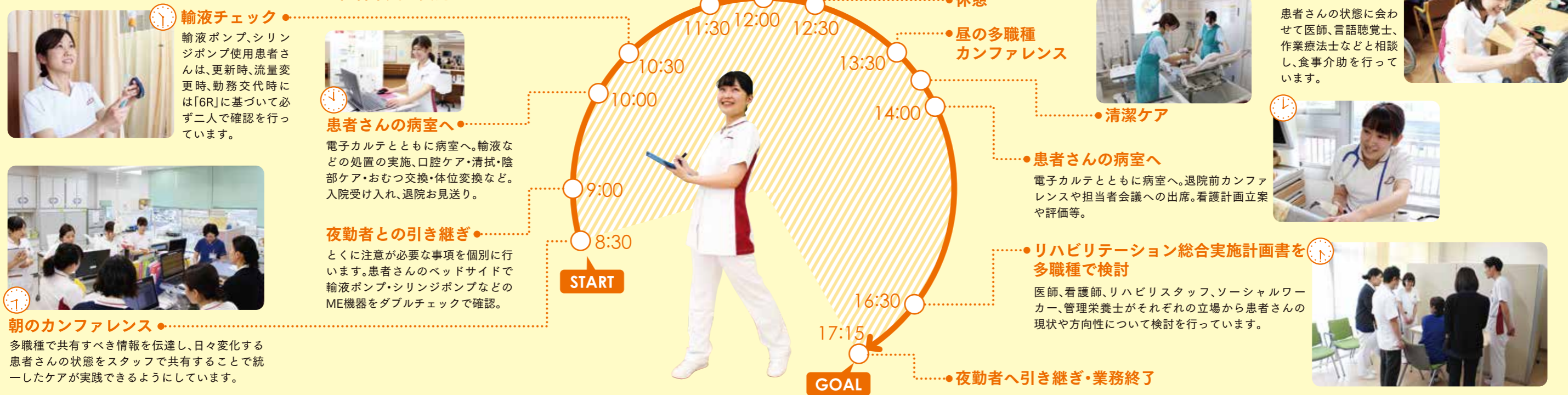


充実した研修とサポート体制で あなたの成長を支えます。

新人看護師の年間の主なスケジュール



新人看護師の1日



安心して働き続けて欲しいから 福利厚生にも力を入れています。



独身寮・社宅

平成29年4月に新社寮が完成しました。室内は1K 36.31㎡(12.5畳)と広く、設備も充実しています。
立地は姪浜駅から徒歩15分圏内と天神へのアクセスも良く、格安で利用できるところが魅力です。
寮はこの他にも2棟あり、寮とは別にファミリー用の社宅もあります。

- ◎初期費用0円
- ◎独身寮家賃…月々 17,400円～入居可能
独身寮駐車場代…月々 1,500円～利用可能
(入居5年目以降価格の変動あり)
- ◎寮(社宅)周辺に大型ショッピングモール等
様々な施設あり

院内サークル活動

※平成29年度実績

アクティ部

定期的に季節に応じたスポーツを行っております。ボルダリング、ボーリング、BBQ、スノーボードなどを予定しており、部署の垣根を越えて交流しています。

待遇について

- 基本給：186,000円
- 職務手当：20,000円
- 夜勤・準夜勤手当
：夜勤11,000円/回
準夜4,000円/回
- 住宅手当：7,000円～10,000円(条件あり)
- 通勤手当：上限20,000円(条件あり)
- 昇給：年1回
- 賞与：年2回
- 加入保険：健康保険・厚生年金保険
雇用保険・労災保険
- 年間休日：119日
- 有給休暇：入職時10日付与
- 退職金：勤続3年以上で支給

早良病院利用時の還付金制度

当院の看護職員とその家族(配偶者・子供・両親・同居している兄弟)が早良病院を利用する場合、診療にかかる一部の負担金が還付されます。還付金の内容は右記のとおりとなっており、本人だけでなく家族についても還付が受けられるという点が魅力です。

対象者	外来診療費	入院治療費	有料個室料	介護保険の利用者負担分	食費・予防接種・健康診断・文書料等
従業員本人	半額	半額	全額	—	対象外
従業員家族	1/3	半額	半額	1/3	対象外

※有料個室料の1日の上限:本人6,000円 家族3,000円

グループ企業優待制度

株式会社サワライズの事業として、姪浜ドライビングスクールや小戸ゴルフセンターがあります。早良病院の職員はこれらの施設を利用する場合に入学金や施設利用料などにおいて優遇を受けることができます。姪浜ドライビングスクールは病院から徒歩3分の距離にあり、これから車・バイクの免許取得を目指す方には大変便利でお得です。小戸ゴルフセンターは緑豊かで、全長180ヤードの開放的なスペースと上質な設備を備えておりリフレッシュの時間にお勧めです。



大正3年12月1日設立 株式会社サワライズ 本社



有休消化率→80%

平成28年度より時間単位で有給休暇を使用できるようになりました。小さなお子さんの送迎、ちょっとした用事がある時などにとても便利な制度です。

産休・育休取得率→100%

産休・育休の希望者は必ず取得することができ、復帰後も時短勤務など、育児との両立ができる環境を整えております。

平均残業時間→2.18時間/月

※数値は2020年4月1日現在

病棟看護師 平均年齢に ついて

年代	人数(人)	割合(%)
20歳～25歳未満	5	5.7
25歳～30歳未満	34	39.1
30歳～35歳未満	18	20.7
35歳～40歳未満	13	14.9
40歳～50歳未満	11	12.6
50歳以上	6	6.9
合計	87	100.0
平均年齢		33.3歳

※数値は2020年4月1日現在

職員の成長意欲を支援し、 生き活きと働ける環境づくり。



看護部 理念

かけがえのない命と人間性を尊重し、
あたたかい心で、質の高い看護を提供します。

看護部 方針

- ① 患者さんの尊厳が守られるよう専門職としての知識・技術をもって親切・丁寧な看護を実践します。
- ② 安全に対する意識を高くもち事故防止に努めます。
- ③ 看護の質の向上に向け日々研鑽します。
- ④ 地域および医療者間の連携を密にした看護を実践します。

ごあいさつ

職員の成長意欲を支援し、ライフステージが変わっても 生き活きと働けるような環境づくりを進めています。

看護には質の高い知識・技術はもちろんのこと、豊かな想像力と実行力が求められます。認知に障害があったり意識障害があったりして意思を伝えられない患者さんにおいても、相手が今何を思っているのか、何を期待しているのか、ご家族や周囲の方からの情報やわずかな反応から想像することが大切です。そして、それに応えたいという思いを行為としてカタチにできるところが看護の素晴らしさでもあります。あたたかい心と柔軟な発想を持って患者さんにご家族のために頑張る、そんな看護師を育成していきたいと思っています。また、患者さんにご家族ができるだけ長く日常の暮らしを継続できるよう、入院してもできるだけ早くそれを取り戻せるよう支援することは看護の大きな役割です。

当院では医療・看護・介護がお互いの専門性を発揮し、患者さんを取りまくチームの一員として連携・協働すること、患者さんにご家族の目線で考えた支援を行うことなど、在宅復帰支援において最善最適な看護・介護の提供ができることを目指しています。

早良病院では職員が生き活きと働ける環境づくり、ワーク・ライフ・バランスに配慮し安心して仕事が続けられる環境づくり、職員が個々の能力を発揮し自己成長を支援する環境づくりに力を入れています。

看護部長 石橋 美香

チームで力を入れて取り組んでいること



退院支援と地域連携

当院の看護方式は受け持ち看護師制をとっています。入院から退院まで受け持ち看護師が責任をもちます。交代制勤務であっても役割がしっかりと果たせるよう、退院支援・調整看護師を各病棟に配置して、受け持ち看護師と密に情報交換をしながら退院支援を行っています。患者さんの状態に合わせて自宅訪問や多職種でのカンファレンスへの参加なども行っています。

口腔ケアを通して摂食・嚥下の向上を支援

疾病・障害からの回復のためには栄養状態を整える必要があります。当院ではNST回診を実施し、必要な患者さんへの支援を行っています。しかし口から食べ物を食べるためにはまず口の清潔が重要です。当院では患者さんの口腔アセスメントを行い、歯科衛生士と協働してその人にあった清潔ケアを選択したり、状況に応じて入院中から歯科診療へつないだりしています。また、病院全体や各職場で口腔ケアの技術アップをはかるための研修も行っています。



確かなチームワークと笑顔あふれる職場

病院から在宅へ、 看護の場が変わって思うこと。

さわら訪問看護ステーション 古藤 慶士



回復期リハビリテーション病棟から訪問看護ステーションの一員になりました。回復期リハビリテーション病棟での経験は、在宅で過ごす方それぞれに適した支援を考え、実践する力を養うことができ、訪問看護でも活かされています。在宅での看護・リハビリに携わり、生き活きと在宅で生活する利用者様と関わる中で、その人らしく生活する事の大切さ、在宅生活を支援する訪問看護の魅力、看護のやりがいを日々感じています。病棟勤務から訪問看護へ異動になり、院内だけでなく、様々な事業所と関わる機会が多くなりました。その中で、早良病院は病棟間との連携、他職種との連携が行いやすく、気軽に相談できる人間関係ができていると改めて実感しています。早良病院は新しく入職した方にとっても、安心して働ける環境だと思っています。

仕事と子育ての両立、キャリアアップも 応援してくれる病院です。

4階病棟 看護主任/退院支援・調整看護師 森田 美奈子



私は中途採用者として早良病院に入職しました。入職時から周囲のサポートを多く受け、現在は4階病棟で退院支援・調整看護師として勤務しています。入院初期から、退院後の患者さんが在宅で安全に生活を送るために何が必要かを多職種で検討し、そのために必要な看護を病棟スタッフの協力のもと、患者さんに提供しています。早良病院就職後に結婚、出産を経験しましたが、上司やスタッフの温かい心遣いに支えられ、現在も全力で仕事と子育ての両立ができています。平成28年度には認定看護管理者教育課程ファーストレベルを受講させていただき、個人のスキルアップに対するサポートも充実しています。また、他部署見学や多職種合同でのリーダー育成研修、ビールパーティや忘年会など、病棟業務以外にも他職種とコミュニケーションを図る機会が多くあり、様々な視点から看護を考えることができます。早良病院には、多くの刺激を受けながら自己成長を実感できる環境が整っています。